

日本環境教育学会による国際会議・学会への参加支援について

2024 年度募集要項

1. 目的・概要

日本環境教育学会会員のうち、若手を中心とする環境教育研究者や、研究機関に所属しない環境教育実践者等が、環境教育研究・実践に関連する国際交流・協働に参加・貢献することを奨励することを目的として、国際会議・学会参加経費の一部(参加登録費、渡航費を含む)を支援する。

2. 支援対象者

日本環境教育学会の個人会員(会費を納入していること)。国際会議・学会等への参加費用の捻出が容易でないと考えられる若手研究者・実践者を優先する。

- 若手研究者とは、40 歳未満の者とする。
- 実践者とは、e-Rad(府省共通研究開発管理システム)による研究者番号を持たない者とする。

支援対象者は、国際会議・学会等参加後、参加レポートの提出や国際会議報告会(年に一度オンラインでの開催、日程は応相談)での発表をおこなうこととする。

3. 支援対象活動

2024 年 10 月～2025 年 6 月に開催される、環境教育に関わる国際会議・学会等への参加。

4. 支援対象経費

原則として参加登録費・旅費(渡航費・宿泊費)合計額の 1/2 以内、かつ上限額 90,000 円とする。

※日本環境教育学会と協定を結んでいる学会(韓国環境教育学会、台湾環境教育学会、北米環境教育学会、オーストラリア環境教育学会)に参加する場合は、協定枠を使用して、参加登録費が無料になることがあるので、これらの学会への参加を検討されている方は、別途国際交流委員会にご相談ください。

5. 審査

支援申請に対する審査は、日本環境教育学会国際交流委員会内に設置する審査委員会を設置して行う。審査委員会委員は、国際交流会議委員長が指名する。

審査に際しては、研究・実践発表やイベントの企画、イベントでの登壇、ネットワーク会議への参加等、国際会議への貢献度を勘案する。

6. 申請受付

2024 年度募集における申請は、下記のとおり受け付ける。

申請方法:日本環境教育学会国際交流委員会(int.com@jsfee.jp)へ、申請フォームを送付。

第一次申請〆切: 2024 年 10 月 23 日(水)

第二次申請〆切: 2024 年 12 月 22 日(日)

第三次申請〆切: 2025 年 2月23日(日)

※申請期間ごとに、学会ホームページやメールニュース、SNS等で告知する。各回申請にて年間2名(計 18 万円)の支援対象者が確定した場合は、その後の申請受付は中止する。また、第三次申請受付分で 2名の対象者が確定しなければ、申請期間を延長し、年度末まで随時受け付ける。